

未来共育  
共創イベント！

主役は、私！！

# 日本の教育の未来を共に創る！ ガイドブック

誰かに期待するのではなく、一人ひとりが現場を変えていく！

2026年5月10日(日)

10:00～17:00

17:15～19:15懇親会 (3,500円)

国立オリンピック記念青少年総合センター  
センター棟501号室

東京都渋谷区代々木神園町3-1

一般3,000円 学生無料 アーカイブ視聴3,000円

(アーカイブ付)

(後日配信)

My name is



主催：一般社団法人未来共育プロデュース 協力：横浜市学校レクセミナー(YSRIS)  
後援：教育立国推進協議会・教育改革国民運動 リアル熟議よこはま実行委員会

## 主催者の想い 日本の教育の未来を、あなたと共に創る

今、日本の教育は大きな転換点に立っています。

与えられた学び、大学合格をゴールにした学びから、  
一人ひとりの「好き」「得意」「志」を育てる意志ある学びへ。

全国には、子どもたちが生き生きと学び、  
先生が挑戦し、保護者や地域が共に育つ、  
素晴らしい教育実践がたくさん生まれています。  
しかし、その実践はまだ十分に知られていません。  
素敵な取り組みが、それぞれの場所で「点」のまま存在している。  
つながれば、日本の教育はもっと大きく変わるはずです。

私は、教育の未来は文科省や教育委員会、校長が創るものではなく、  
現場に立つ一人ひとりの想いと行動から生まれると信じています。

先生だけではありません。

子育ての最前線にいるパパ・ママ  
パパ・ママを支える経営者  
子どもたちを支える地域の皆さん  
教育に携わる行政・学生の皆さん  
すべての人が教育の担い手です。

これからの教育に必要なのは、  
「何に合格するか」「いい成績をとる」ではなく、  
「何を実現したいのか」「どんな社会の役に立ちたいのか」  
つまり、志です。

子どもたちが、自分の力を使って、世のため人のため未来のために  
やりたいこと・やるべきことを宣言できる力をつける。  
大人たちも自分の現場で何ができるかを考え、  
つながり、動き出す。

そのきっかけを創るのが、このイベントです。  
全国の実践者のリアルな声を聴き、  
教育の未来を共に語り合い、  
明日からの行動につなげる。

点を線に、線を面に、面を立体に、  
そして日本の未来を動かす力へ。  
「日本の教育の未来を共に創る！」

今日がまさに、日本の教育を変える一歩です！  
ようこそ！この場に！

一般社団法人未来共育プロデュース  
代表理事 北見俊則

あなたと同じ  
グループの人は  
めっちゃめっちゃ  
すごい人達です

ここでは  
積極的な  
名刺交換・LINE交換を  
お勧めしています

ツーショット写真も  
お忘れなく！  
LINEで共有しておこう

LINEのアイコンを  
長押しすると  
すぐにQRコードが  
出てくるの知ってた？

何人と交換  
できるかな？



座席（熟議）のグルーピングについて

- ・グループは、1テーブル5～6名です。当日の参加人数によって、多少の変更があります。
- ・グループのメンバーは、できるだけいろいろな立場（教職員、学生、保護者、地域、教育行政、企業団体）の方で構成できるように配慮し、事前に指定させていただきました。

9:30 受付開始

10:00 開会・ウエルカム・主催者挨拶・開催趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・

10:05 ご挨拶 下村博文氏「日本の教育を前進させよう！」

10:10 基調講演① 大久保秀夫氏「今なぜ教育改革なのか」

10:30 基調講演② 田中義恭氏「文科省が進める教育改革」

10:45 基調講演③ 鈴木寛氏「教育改革のこれまで、そしてこれから」

12:10 昼食休憩・交流タイム・・・・・・・・・・・・・・・・

13:00 ●熟議①「自己紹介」「基調講演からの気づき」

全体ファシリテーター 生稲勇氏 鈴木寛氏

グループファシリテーター 横浜市学校レクセミナー(YSRS)

リアル熟議よこはま実行委員会 & 有志

13:40 パネルディスカッション「もうすでにこんな教育が日本各地に起きている」

●小針一浩氏「もうひとつの学校とは」

●坊佳紀氏 「公立学校の魅力」

●小出潤氏 「意志ある学び」

14:30 ●熟議②「日本の教育をより良くするために自分に何ができるか」

15:20 休憩・・・・・・・・・・・・・・・・

15:30 熟議シェアタイム

15:40 パネラーと会場とのやりとり

15:50 コメンテーターより

●曾田柑氏 「7世代からみた教育改革」

●安藤大作氏「これからの教育のあり方」

16:00 ●熟議③「今日の学びから、明日・未来へ、自分への手紙」

16:30 大久保秀夫氏・鈴木寛氏より「1日を振り返って」コメント  
未来共育プロデュース・実行委員の紹介

17:00 本会完了・・・・・・・・・・・・・・・・

17:15 懇親会 センター棟2階「だしらボカフェ」にて  
(事前申込必要) 先着80名

19:15 懇親会完了

## ご挨拶



**下村博文氏** 「日本の教育を前進させよう！」

衆議院議員  
元文部科学大臣

## 基調講演



**大久保秀夫氏** 「今なぜ教育改革なのか」

(株)フォーバル代表取締役会長  
東京商工会議所特別顧問  
教育立国推進協議会会長代行



**田中義恭氏** 「文科省が進める教育改革」

文部科学省総合教育政策局政策課長



**鈴木寛氏** 「教育改革のこれまで、そしてこれから」

東京大学公共政策大学院教授  
慶應義塾大学政策メディア研究科特任教授  
元文部科学副大臣

メモとしてお使いください・・・

## テーマ 自己紹介 基調講演からの気づき

**生稲勇氏**

千葉大学教育学部特任准教授

**鈴木寛氏**「熟議で日本の教育を変える」  
著者

### 熟議に参加するにあたってのルール

- 1) 他の人の発言をよく聴きましょう。
- 2) 話すときは、みんなに聞こえるように話をしましょう。
- 3) 簡潔に分かりやすく発言しましょう。
- 4) 人の発言を否定したり、傷つけたりするような発言はひかえましょう。
- 5) 共感や感想、自分の考えが変わったことなども伝えましょう。
- 6) 結論を誘導したり、無理にまとめたりする必要はありません。
- 7) みんなで、多様な考えを出せるような雰囲気づくりをしていきましょう。

各テーブルごとにファシリテーターがいます。(万一いない場合は、互選でお願いします。)  
ファシリテーターは、話しやすい場づくりや、全員に発言していただけるように努めますが、みなさんのご協力が必要です。一緒に、実りある熟議を創っていきましょう。  
熟議を進めるにあたって必要な係(タイムキーパーなど)は、グループ内で分担をお願いします。

### 気づきメモ

#### ●感想・感じたこと

#### ●新しい気づき・発見

#### ●他の人の意見で心に残ったこと

#### ●明日からやってみたいこと

## パネルディスカッション

# もうすでにこんな教育が日本各地に起きている



### 小針一浩氏「もうひとつの学校とは」

オルタナティブスクールジャパン理事長  
湘南ホクレア学園理事長



### 坊佳紀氏「公立学校の魅力」

オモロー授業発表会全国委員長  
奈良県公立高校教諭



### 小出潤氏「意志ある学び」

世界青少年「志」プレゼンテーション大会実行委員長  
千葉県公立小学校主幹教諭

## 熟議②

# 日本の教育をより良くするために 自分に何ができるか

●新しい視点、得たこと、考えたこと

●自分がやること・自分にできること

## コメンテーターより



**曾田柑氏** 「Z世代からみた教育改革」  
U18教育サミット



**安藤大作氏** 「これからの教育のあり方」  
日本民間教育協議会会長

## 熟議③

### 今日の学びから、明日・未来へ

● 今日一番の学び

● 自分の心が動いた瞬間

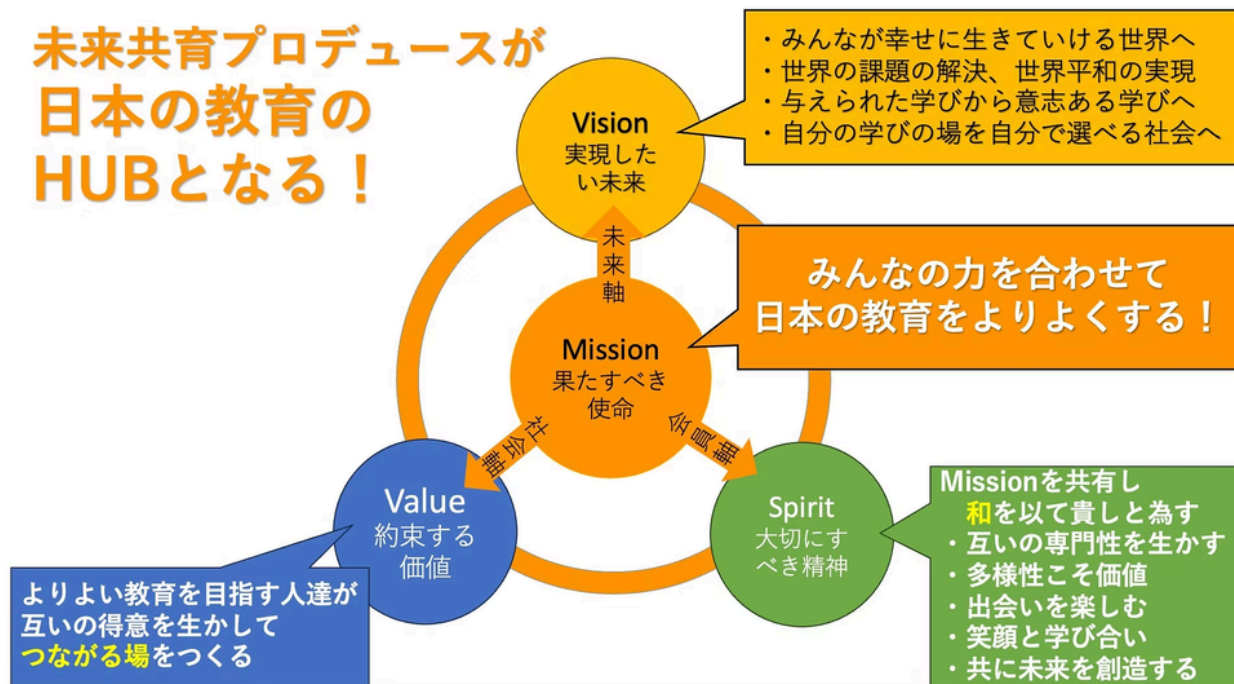
● 大切にしたい価値・想い

**私のこれからの一歩！**

(決意・行動宣言)

# <今日の出会いを明日・未来へ繋ぐために>

未来共育プロデュースが  
日本の教育の  
HUBとなる！



未来共育プロデュースで繋がろう！

オープンチャット

「みんなで創る未来の共育」

【公式】



【交流用】



ホームページ

<https://www.miraiyouiku.net>



毎月22日の夜  
HAPPY交流会！

全国各地に素晴らしい教育実践をされている  
方々・団体がたくさんあります。  
その活動を可視化していきたいと思ひます。  
一つ一つを点とすれば、点と点を繋ぎ線に、  
線を面に、面を立体にすることで、  
大きな力になっていくと考えています。  
未来共育プロデュースはそのHUBになります。  
どんどん仲間を増やしていきたいと思ひます。

志を共にする団体

Alternative School				The WILL
学びの場	AJ安藤塾			
		わくわくエンジン Key Person21	すずかんゼミ	
		73832	Outdoor Educator	
子どもの居場所づくり				
教育機関	CIESF	willdoor	その他	伝授 共育の呼吸

未来共育プロデュースが仲間達を抱え込むことはしません。オープンチャットで繋がってください。それぞれ興味関心があるところで活動してください。そのためにHPでは、各団体を紹介します。掲載希望の個人・団体は、いつでもご連絡ください。